

学校でも「新しい生活様式」を実践します！

登校が再開して3週間が過ぎました。学校中に子どもたちの元気な声や姿があらわれています。すべてが元どおりの学校生活とはいきませんが、新型コロナウイルス感染症予防対策をとりながら学習を進めているところです。新型コロナウイルス感染症拡大の第2波を起こさないためにも、まだしばらくは特別な約束やルールを守らなければなりません。元気で楽しい学校生活を続けていくために、自分のため、みんなのために、予防に必要な「新しい生活様式」を実践していきましょう。

学校生活で気をつけることを再確認します。

距離をとりましょう

- 「3密の」状況をつくらない
 - ・ できるだけ2m(最低でも1m)の距離をとりましょう。
 - ・ 教室の換気をこまめに行いましょう。
 - ・ 可能な限り、向き合っておしゃべりすることを控えましょう。

手洗いをしましょう

- 石けんを使って30秒以上あろう
 - ・ 外から帰ったとき、外にあるものを触ったとき
 - ・ 食事の前後
 - ・ 咳やくしゃみをしたとき、鼻をかんだとき



密集回避



密接回避



密閉回避



換気



咳エチケット



手洗い

マスクを着けましょう

- マスクを着けて登校することを続ける
 - ・ 学校では、給食と先生の指示があったときだけははずしましょう。
 - ・ マスクは鼻と口をしっかりとかくして、すきまができないように着けましょう。
 - ・ 会話をするときには、マスクを着けましょう。(5分間の会話は1回の咳と同じです。)

毎日検温しましょう

- 自分の体調の変化を見逃さない
 - ・ 毎日(休みの日も)検温と体調チェックを行いましょう。
 - ・ 「健康チェックカード」は毎日提出しましょう。
 - ・ 熱があったり体調が悪かったりしたときは、自宅で様子を見るようにしましょう。



虫よけ対策を

気温の上昇と外での活動が増えたことにより、虫に刺される人が増えています。必要な人は、体質に合った虫よけ剤の準備をお願いします。

学校では、安全面からブレスレットタイプの虫よけは使用できません。

熱中症に気をつけて

夏のような気温の高い日が増えました。今年はマスクを着用しているので、熱中症の対策もしっかり行わなくてはなりません。水分補給のための水筒と、汗拭きタオルの準備を忘れずをお願いします。

